

# 宮田 守男

## フリーは風 (現場)からの風

今年は60年に一度の「甲辰(きのえたつ)」の年。干支は十二支の組合せで60通りあり、これが一巡すると還暦となり長寿

のお祝いをするのが、誕生年の干支に還ることの意味を強く持つ機会もある。

古代中国では、万物はすべて「陰」と「陽」の2つの要素に分けられるとする「陰陽説」

と、すべて「木」「火」「土」「金」「水」の5つの要素からなるとする「五行説」という思

想があり、日本では、

この「陰」と「陽」を「兄(え)」と「弟(わ)」に見立て、「兄弟(えど)」と呼ぶようになった。

一方、十二支は、もともと12ヶ月の順を表す呼び名が、やがてこれらに12種の動物を当てはめるようになつたも

のだ。今年の「山」に一事に喜一憂するのは全世代と共に通した関心事になつてほしいと願つて

今年の甲は第1位であり、優勢である事を表す他、まっすぐに草々とそそり立つ大木を表し「辰」は十二支

の中では唯一の架空の生き物、龍(竜)を意味し「龍が現れるためでないことが起きる」と伝えられている。この2つの組合せ、甲辰には「成功という芽が成長していく、姿を整えていく」と縁起の良さ

を表している年。個人

や地域の課題解決に取り組み飛躍する年に

送り主を思い起こす樂しみの一つだが、総務省は昨年12月中旬に手

の改正案を審議会に示した。年賀状を書く前の時期だったら「来年の年賀状は...」との記載ができたのに感じ

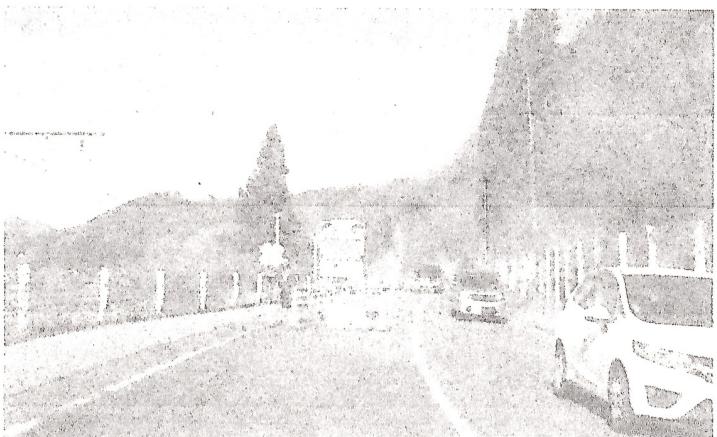
た人も多かったのではないか。また高

齢者の会員の多い団体

関係者からは、ハガキ以外に対応できない高齢者も多く、物価高騰もあり会費の値上げも不可能で会の存続に苦慮するとの声が多く聞こえてきた。高齢者を含む大勢の方が利用可能な低価格で利用できる情報社会の実現が郵便料金値上げの前にすべきだ。

## 「甲辰」の年。地域が飛躍する絶好機だ

紙を110円、ハガキ85円に引き上げる省令の改正案を審議会に示した。年賀状を書く前の時期だったら「来年の年賀状は...」との記載ができたのに感じた人も多かったのではないか。また高齢者たちは率先して「年賀状は自覚してほしいものだ。」と語る。この社会は自らの現実へ



12月実施される多くの工事は長年の要望実現だが国が借金体質の中で年末に行うのか疑問を抱いてしまう

れと思う考えに模範となる行動で示すことが求められている。不祥事が続く政治家には特

(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)